

「やまとからのそよ風」 2020年7月号

発行：社会福祉法人尾道のぞみ会やまと 〒722-0403 尾道市御調町大山田 1139-2 TEL/FAX 0848-76-2356

尾道のぞみ会ホームページ <http://www.o-nozomi.or.jp> にて「やまとからのそよ風」のカラー写真、バックナンバーがご覧いただけます。

皆様いかがお過ごしでしょうか。やまとの多田圭希です。やまとの7月の様子をお知らせいたします。7月前半はよく雨が降り続きましたね。最近は何十年に一度といわれるレベルの豪雨が頻繁に発生するようになり、自然災害に対してどう対処していくかということがとても重要になってきていると思います。雨が上がったあともしばらくは川の水量が多く、山というのは水分をたくさん蓄えることができるのだなと感じました。雨は農作物にとって恵の雨でもあります。ほどほどに降って欲しいものです。(写真右は雨上がりの川の様子)



雨が降れば植物はぐんぐん成長します。稲も大きくなりました。

(写真左大きくなった稲)
雑草も伸びるので田んぼの周辺の草刈りを行いました。イノシシ除けのフェンスには川原から蔦が伸びてきて絡まります。草刈り機で根元を切ったら、手



鎌で蔦をほどきます。絡まる前に草刈りをしておけばこんなことにならなかったと思いました。早め早めの草刈りが大事ですね。



ネギ作業場はビニルハウスなので気温が高くなってきました。あまりにも暑いのでスポットクーラーを設置しました。あと水分補給をいつでもでき



るようにスポーツドリンクを常備しています。熱中症対策も大切です。(写真左はネギ作業場のスポットクーラー)

コロナの影響でなかなか交流会等できない状況が続いていて人と人の繋がりを感じる機会が減り寂しく思っています。そんな状況下でも田んぼや畑に出ると作業中に地区の人といろいろ情報交換をする機会があり、とてもありがたいと感じています。

またいつの日か交流会ができる日を目指して、今できることを一つずつ大切にこなしていきたいと思っています。それではまた来月